



証券コード: 6268

2014年3月期第2四半期 決算説明会

2013年11月6日

Nabtesco Corporation

当資料に掲載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、掲載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。

第1部：2014/3期第2四半期決算説明

第2部：精密減速機事業説明

- I. 第2四半期累計連結業績概況
- II. 連結業績見通し
- III. セグメント別業績概況・見通し
- IV. 地域別売上高
- V. **B/S概況**
- VI. 設備投資額・研究開発費・減価償却費
- VII. 連結キャッシュ・フロー
- VIII. 長期ビジョン
- IX. トピックス

第2四半期累計連結業績概況 (前年同期比)



上期実績は、前年同期比増収増益

期初予想比では、売上高は未達ながら各利益では計画を上回る

(4～9月累計期間)

(単位:百万円)	2013/3上期 実績	2014/3 上期 (期初予想)	2014/3上期 実績	増減額	増減率
売 上 高	90,666	94,700	93,458	2,791	3.1%
営 業 利 益	7,595	7,400	7,938	343	4.5%
営 業 外 損 益	874	-	1,734	859	98.2%
経 常 利 益	8,470	8,600	9,673	1,203	14.2%
特 別 損 益	973	-	-896	-1,870	-192.1%
税 引 前 利 益	9,444	-	8,776	-667	-7.1%
当 期 純 利 益	6,513	4,600	5,037	-1,475	-22.7%
一 株 当 たり 当 期 純 利 益	51.33円	36.25円	39.52円	-11.81円	

Remark: 特別損益
(収益減の主な内容)

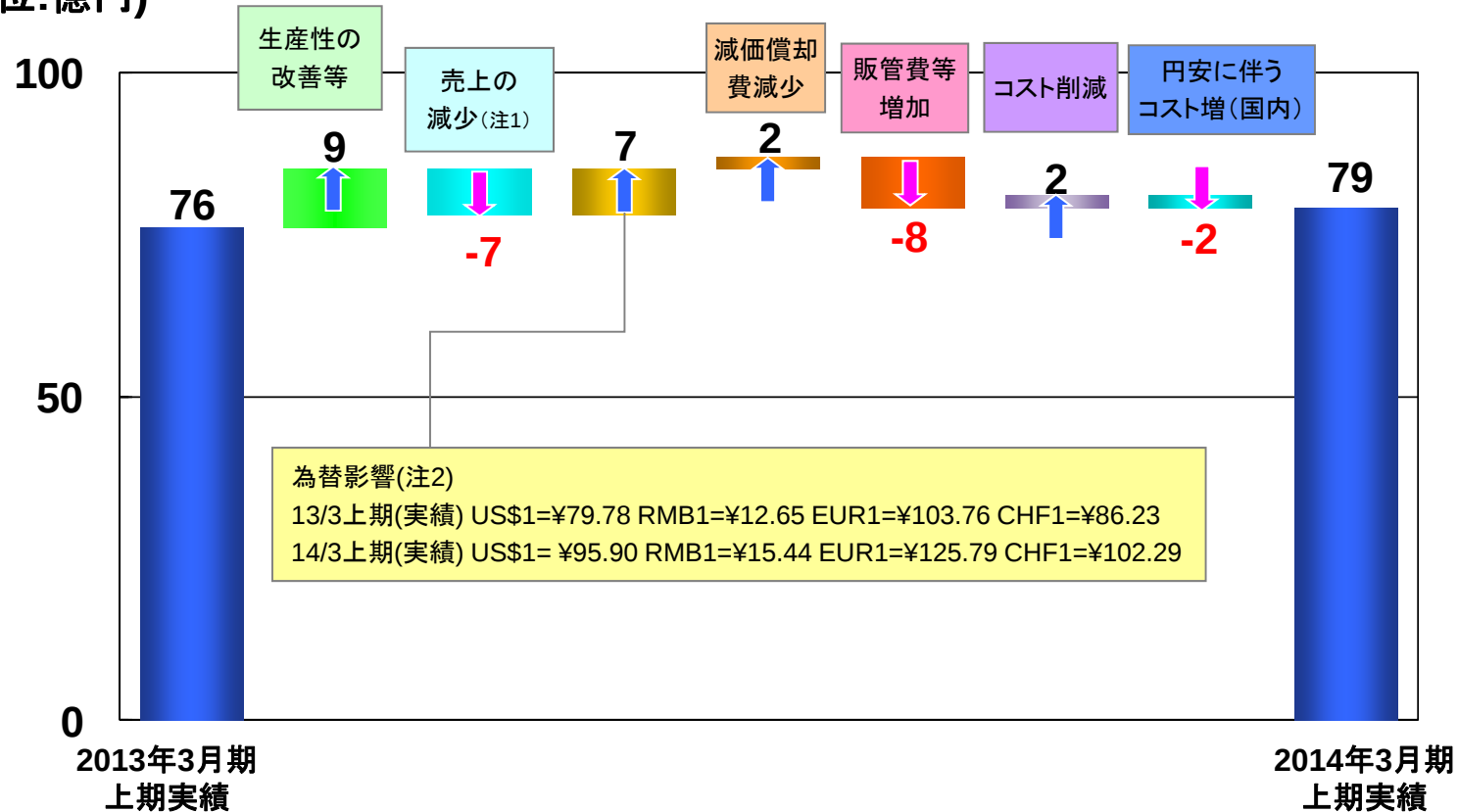
- 負ののれん未発現 △10億円
- 退職給付制度改訂損 △8億円

一 株 当 たり 中 間 配 当 金	18円	18円	18円	0円
-----------------------	-----	-----	-----	----

注: 当社海外子会社に関しては1～12月決算であり、3ヶ月分の期ずれが生じております。

上期連結損益実績 (営業利益変動要因分析) **Nabtesco**

(単位:億円)



注1：売上増減による営業利益の変化については為替影響を除き計算。

注2：為替感応度：米国ドル44百万円、人民元38百万円、ユーロ軽微、スイスフラン軽微
(為替が1円変動したときの営業利益に対する影響)

連結業績

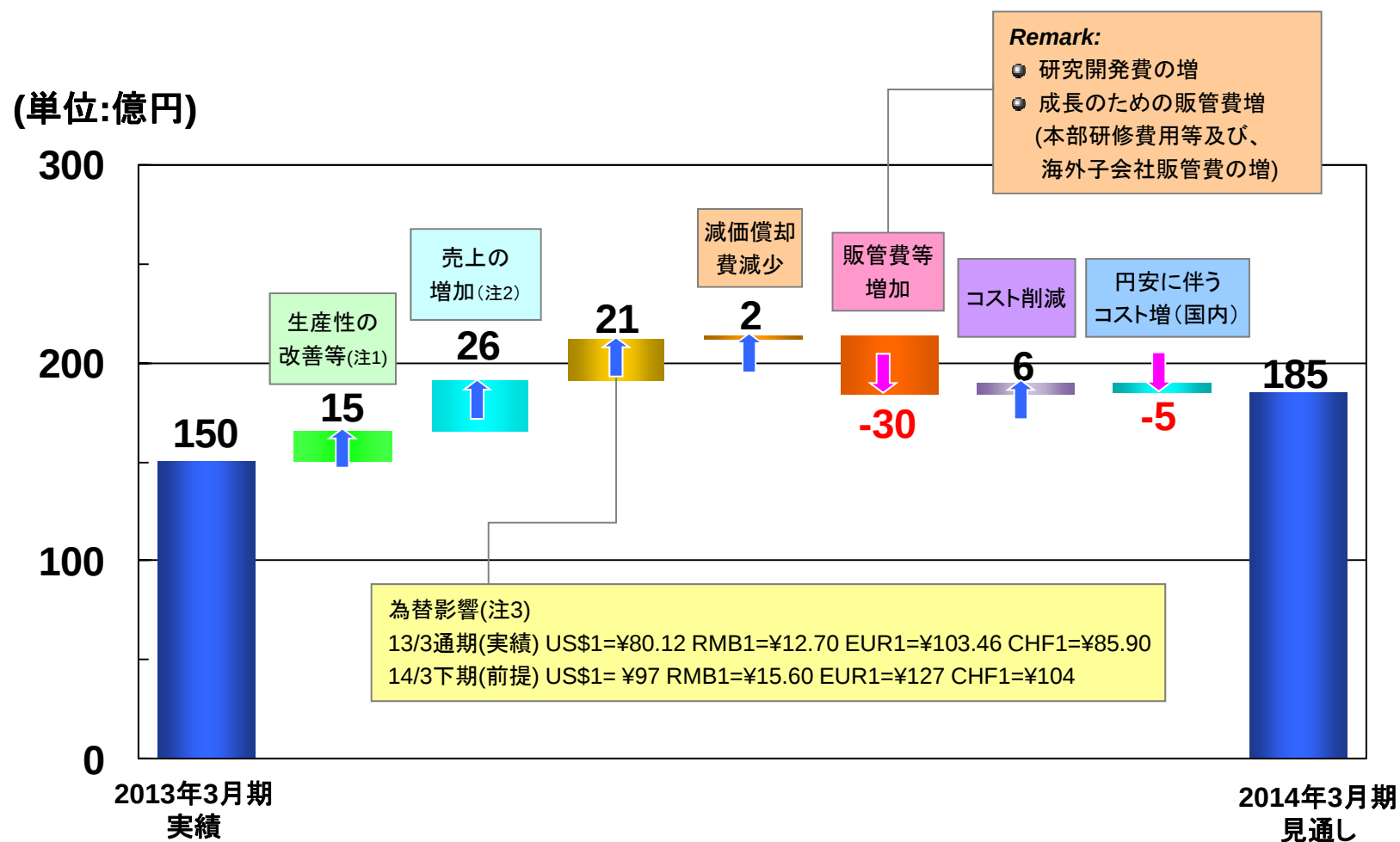


下期の事業環境を精査し、通期計画を下方修正
配当については期初計画を維持

(単位:百万円)	2013/3			2014/3			
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期 (期初予想)	上期 実績	下期 見通し	通期 見通し
売上高 (前年同期比)	90,666 (-7.2%)	88,876 (-11.9%)	179,543 (-9.6%)	201,000 (+12.0%)	93,458 (+3.1%)	105,442 (+18.6%)	198,900 (+10.8%)
営業利益 (前年同期比)	7,595 (-37.9%)	7,418 (-30.2%)	15,013 (-34.3%)	22,000 (+46.5%)	7,938 (+4.5%)	10,562 (+42.4%)	18,500 (+23.2%)
営業利益率	8.4%	8.3%	8.4%	10.9%	8.5%	10.0%	9.3%
経常利益 (前年同期比)	8,470 (-35.8%)	9,419 (-17.8%)	17,890 (-27.4%)	25,100 (+40.3%)	9,673 (+14.2%)	12,427 (+31.9%)	22,100 (+23.5%)
当期純利益 (前年同期比)	6,513 (-22.0%)	6,756 (+5.5%)	13,269 (-10.1%)	15,900 (+19.8%)	5,037 (-22.7%)	8,863 (+31.3%)	13,900 (+4.7%)
ROA			6.5%	為替14/3上期(前提) US\$1=¥90 RMB1=¥14.30 EUR1=¥118 CHF1=¥98			6.4%
ROE			12.5%				12.3%

一株当たり 配当金	18円	16円	34円	38円(予)	18円	20円(予)	38円(予)
配当性向			32.5%	30.3%			34.9%(予)

通期損益見通し (営業利益変動要因分析)

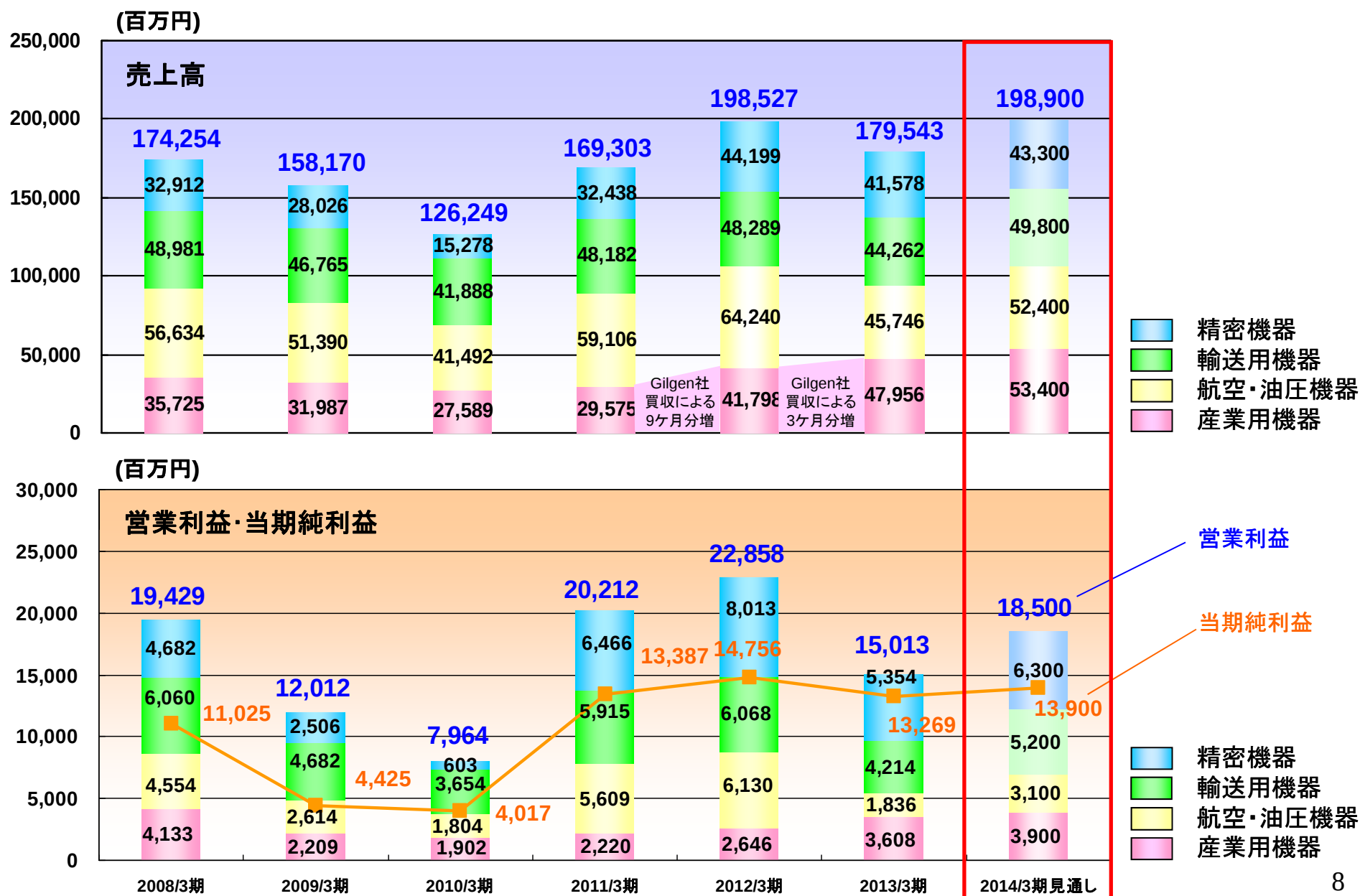


注1:「生産性の改善等」には、品質問題対応費用の減少+3億円を含む。

注2:売上の増減による営業利益の変化については為替影響を除き計算。

注3: 為替感応度: 米国ドル111百万円、人民元36百万円、ユーロ軽微、 スイスフラン軽微
 (為替が1円変動したときの営業利益に対する影響)

セグメント別業績概況・見通し

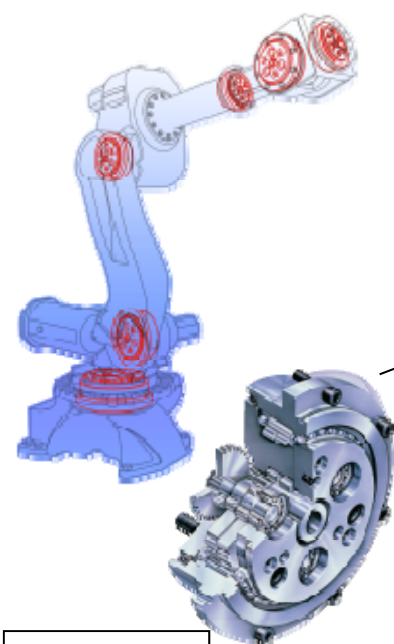


精密機器事業

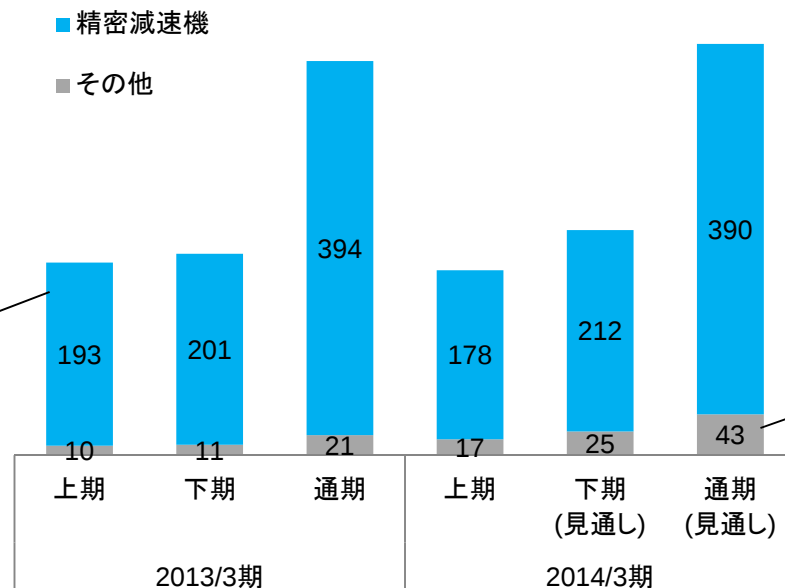
Nabtesco

売上高推移

(億円)



精密減速機



※2014年4月の新エネルギー事業本部の立上げに伴う開示セグメントの変更により、2014/3期以降の数値には、従来、油圧機器事業に計上されていた風力発電機用駆動装置の売上が含まれます。

光造形装置



真空機器



主要製品と顧客 (敬称略)

● 精密減速機

産業用ロボット: ファナック、安川電機、KUKA Roboter (独)、ABB Robotics (スウェーデン)

工作機械: ヤマザキマザック、オークマ、DMG森精機

● 新エネルギー事業

太陽熱発電: Cobra Thermosolar Plant (スペイン)

風力発電機用駆動装置: 三菱重工、他

風力発電機用駆動装置

太陽追尾駆動装置



業績実績及び見通し

(単位:百万円)	2013/3			2014/3			
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期 (期初予想)	上期 実績	下期 見通し	通期 見通し
売上高 (前年同期比)	20,314 (-4.6%)	21,263 (-7.2%)	41,578 (-5.9%)	44,600 (+7.3%)	19,513 (-3.9%)	23,787 (+11.9%)	43,300 (+4.1%)
営業利益 (前年同期比)	2,146 (-45.6%)	3,208 (-21.1%)	5,354 (-33.2%)	7,100 (+32.6%)	2,665 (+24.1%)	3,635 (+13.3%)	6,300 (+17.7%)
営業利益率	10.6%	15.1%	12.9%	15.9%	13.7%	15.3%	14.6%

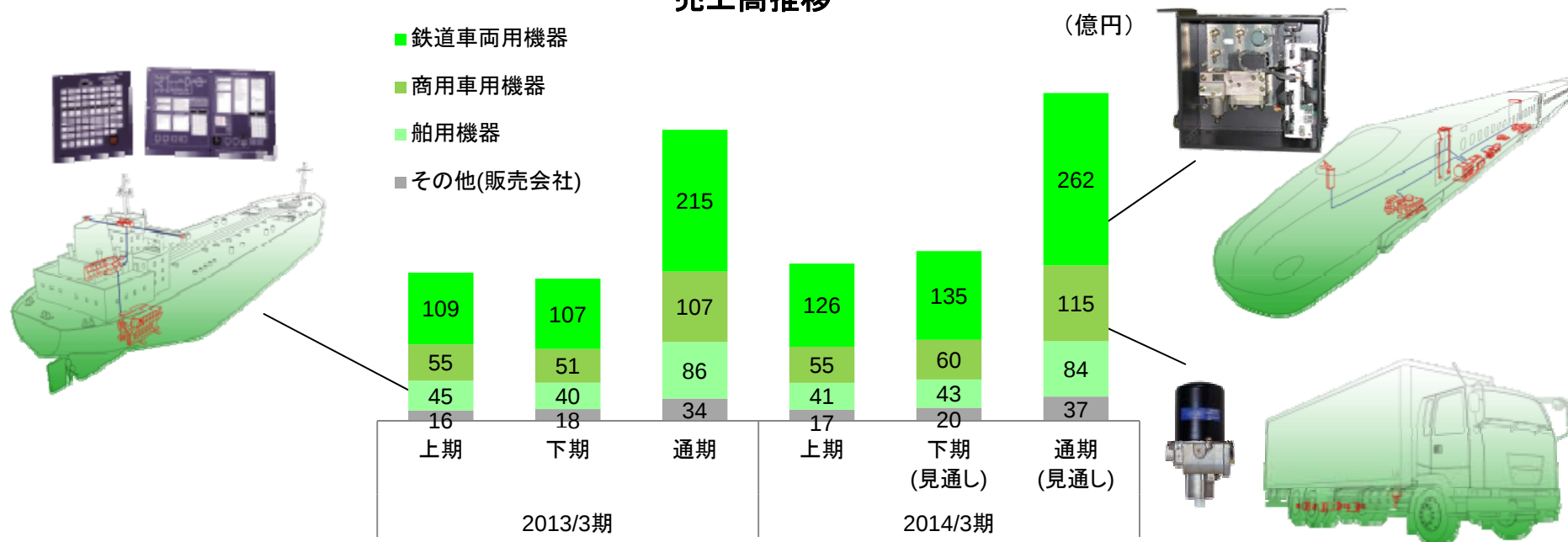
Notes:

- 精密減速機: 上期は産業用ロボットメーカー向け需要の減少を受けて減収。
下期に向け、産業用ロボットメーカー向け需要は回復するも期初に予想していた伸びをやや下回る見通し。
太陽追尾駆動装置は、受注予定の案件延期により期初に見込まれた売上は来期以降に計上へ。
- 営業利益(全体): 上期は主に固定費削減及び生産性改善等により前年同期比増益、期初計画を達成。
下期は前年同期比では増益となるも、期初前提を下回るロボット需要や円安による海外調達費用増等により、
通期では期初計画を下回る着地見通し。

輸送用機器事業

Nabtesco

売上高推移



主要製品と顧客 (敬称略)

●鉄道車両用機器 ブレーキシステム ドア開閉装置

JR各社、民鉄各社、川崎重工業、中国高速鉄道・都市交通向け

●商用車用機器 エアブレーキ周辺機器

日野自動車、三菱ふそうトラック・バス、いすゞ自動車、UDトラックス

●船用機器 エンジン遠隔制御装置

川崎重工業、三井造船、日立造船、三菱重工業、ディーゼル ユナイテッド、Hyundai Heavy Industries (韓)、MAN Diesel (デンマーク)

業績実績及び見通し

(単位:百万円)	2013/3			2014/3			
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期 (期初予想)	上期 実績	下期 見通し	通期 見通し
売上高 (前年同期比)	22,565 (-3.9%)	21,697 (-12.5%)	44,262 (-8.3%)	48,700 (+10.0%)	23,960 (+6.2%)	25,840 (+19.1%)	49,800 (+12.5%)
営業利益 (前年同期比)	2,452 (-21.8%)	1,762 (-39.9%)	4,214 (-30.6%)	5,300 (+25.8%)	2,581 (+5.3%)	2,619 (+48.6%)	5,200 (+23.4%)
営業利益率	10.9%	8.1%	9.5%	10.9%	10.8%	10.1%	10.4%

Notes:

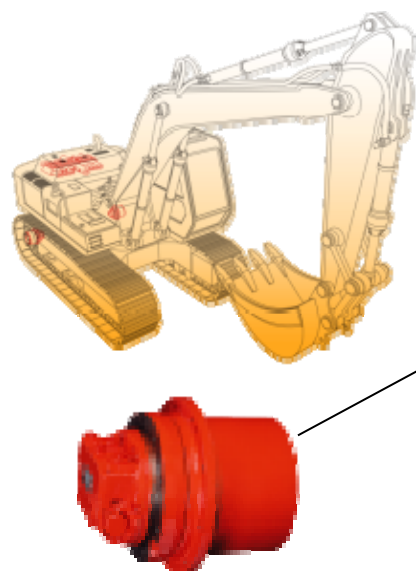
- 鉄道車両用機器: 上期は国内向け増により前年同期比増収。通期も国内及び中国向けの増により前期比・期初予想比ともに増収の見通し。
- 商用車用機器: 上期は東南アジア向けの完成車需要が堅調に推移するも、国内補修向けの需要減により前年同期比減収。通期も同様に、前期・期初予想値を下回る見通し。
- 船用機器: 造船市況停滞の影響を受けて上期は前年同期比減収となり、通期も減収見込み。ただし、円安による事業環境改善により、期初予想を上回る推移であり、今期での底打ちを見込む。
- 営業利益(全体): 上期は前年同期と比べ商用車用機器及び船用機器での減益を鉄道車両用機器がカバーし増益。通期では、前期と比べ商用車用機器・船用機器での減益を鉄道車両用機器が補い増益を見込むが、期初予想に対しては、商用車用機器での補修の減等もあり減益の見通し。

航空・油圧機器事業

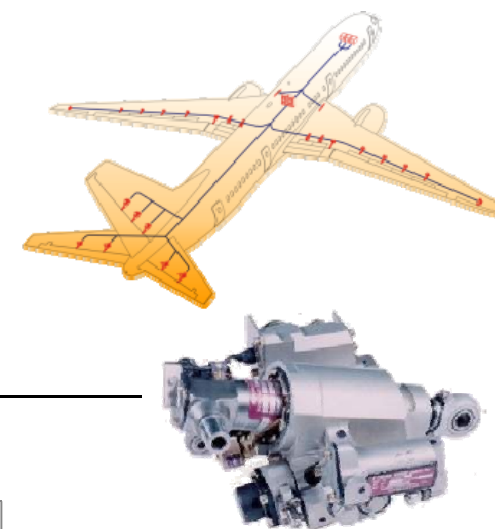
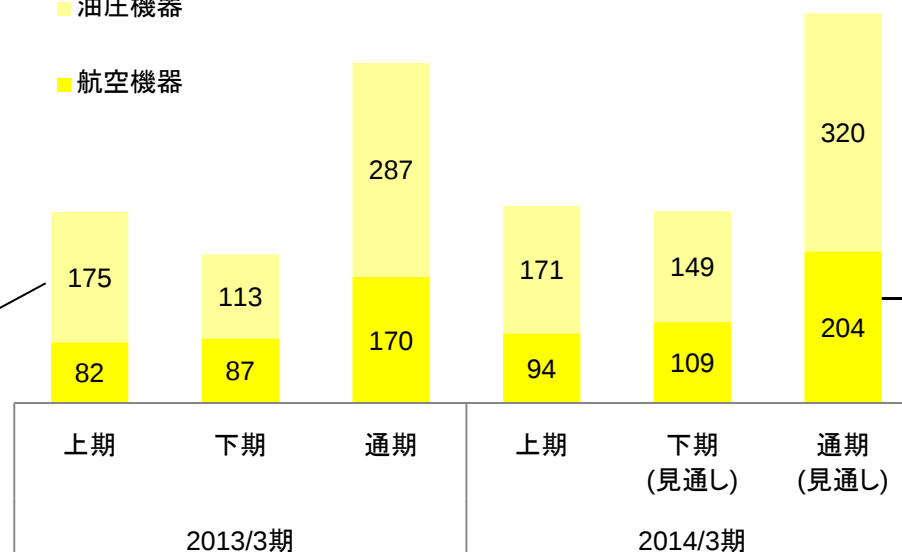
Nabtesco

売上高推移

(億円)



■ 油圧機器
■ 航空機器



※2014年4月の新エネルギー事業本部の立上げに伴う開示セグメントの変更により、2013/3期まで油圧機器事業に含まれていた風力発電機用駆動装置の売上は、2014/3期より、精密機器事業セグメントに計上しております。

主要製品と顧客 (敬称略)

●油圧機器

走行モーター:

日本: コマツ、コベルコ建機、住友建機

中国: Xugong Excavator、Sany、Liu Gong、Zoomlion

●航空機器 フライトコントロールアクチュエーションシステム

Boeing (米)、川崎重工業、IHI、三菱重工業、防衛省、エアライン各社

業績実績及び見通し

(単位:百万円)	2013/3			2014/3			
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期 (期初予想)	上期 実績	下期 見通し	通期 見通し
売上高 (前年同期比)	25,713 (-26.2%)	20,033 (-31.9%)	45,746 (-28.8%)	53,200 (+16.3%)	26,538 (+3.2%)	25,862 (+29.1%)	52,400 (+14.6%)
営業利益 (前年同期比)	1,689 (-56.7%)	146 (-93.4%)	1,836 (-70.1%)	4,600 (+150.5%)	1,840 (+9.0%)	1,260 (+763.0%)	3,100 (+68.8%)
営業利益率	6.6%	0.7%	4.0%	8.6%	6.9%	4.9%	5.9%

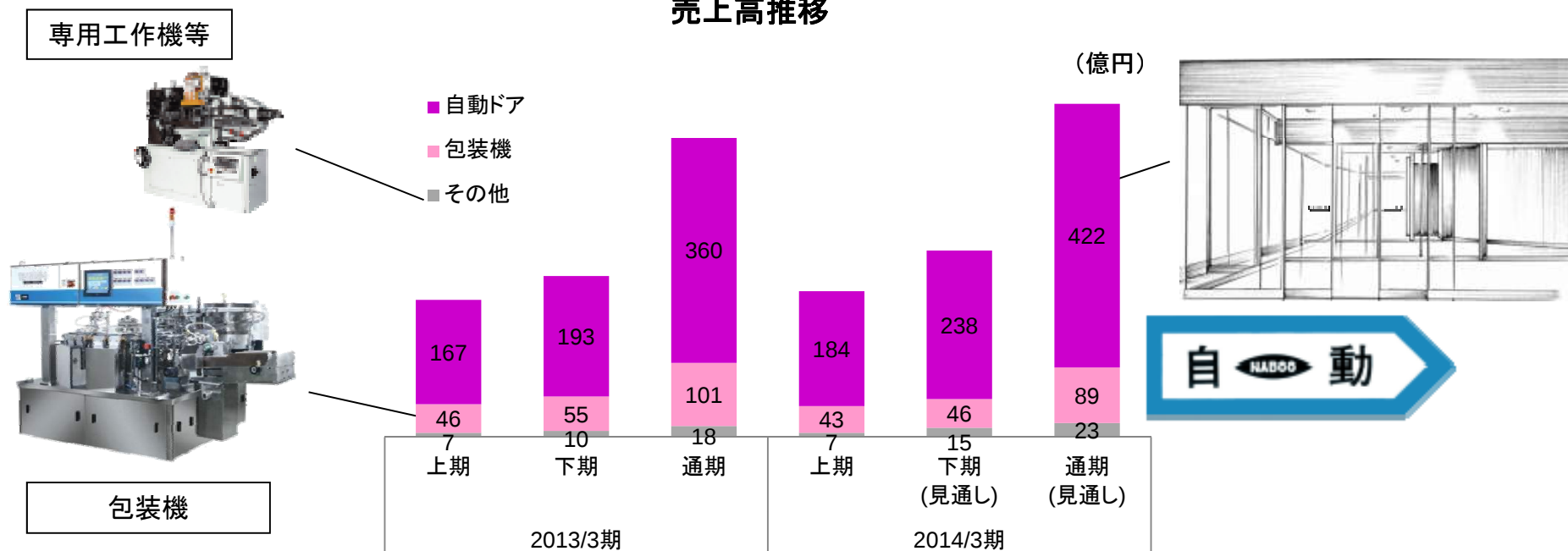
Notes:

- 油圧機器: 国内及び中国での建設機械需要回復の影響により上期は前年同期比増収。下期は、引き続き国内需要が堅調に推移する一方、中国ローカル建機メーカーの在庫調整が予測以上に長引き減収、期初予想も下回る見込み。
- 航空機器: 民間航空機需要拡大及び円安影響が寄与し上期は前年同期比増収。通期でも前期比・期初予想比ともに増収の見通し。
- 営業利益(全体): 上期は前年同期と比べ油圧機器の増収と円安の影響により増益。通期も同様に、前期と比べ増益の見通し。期初予想比でも為替のプラス影響が見込まれるものの、中国建機需要の小型シフトによる油圧機器の利益減、航空機器のアフターサービスビジネスの減少により減益の見通し。

産業用機器事業

Nabtesco

売上高推移



主要製品と顧客 (敬称略)

●自動ドア

各種建物用自動ドア: 大手ゼネコン他建設工事会社、サッシメーカー、病院、銀行、公共機関

プラットフォームドア: フランス地下鉄、中国地下鉄、他

●包装機 (東洋自動機)

味の素、丸大食品、アリアケジャパン、ケンコーマヨネーズ、P&G、花王、ライオン、Mars(France)、北米飲料メーカー、中国食品メーカー

業績実績及び見通し

(単位:百万円)	2013/3			2014/3			
	上期 実績	下期 実績	通期 実績	通期 (期初予想)	上期 実績	下期 見通し	通期 見通し
売上高 (前年同期比)	22,073 (+22.3%)	25,883 (+9.0%)	47,956 (+14.7%)	54,500 (+13.6%)	23,445 (+6.2%)	29,955 (+15.7%)	53,400 (+11.4%)
営業利益 (前年同期比)	1,306 (+4.7%)	2,301 (+64.6%)	3,608 (+36.3%)	5,000 (+38.6%)	851 (-34.8%)	3,049 (+32.5%)	3,900 (+8.1%)
営業利益率	5.9%	8.9%	7.5%	9.2%	3.6%	10.2%	7.3%

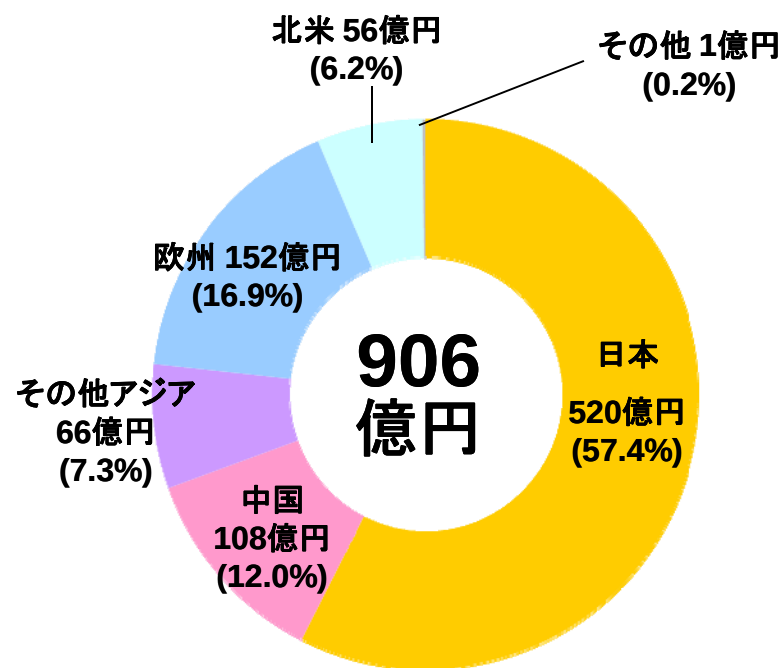
Notes:

- 自動ドア: 前年同期と比べ、国内市況は横ばいで推移するも円安の影響を受け上期は増収。通期も増収の見通し。期初予想に対しては、国内ドア市場の伸びが予想に届かず減収。
- 包装機: 前年同期と比べ、上期は海外向けの売上減少により減収。通期は、製糖業界特需剥落により減少見込み。上期での海外向け売上減少の影響により期初計画も下回る見通し。
- 営業利益(全体): 上期は自動ドアでの高採算案件の減少、包装機の売上減により減益。通期では、下期での海外自動ドアでの為替寄与により増益の見通し。期初予想比では、国内ドア市場での製品構成変化及び円換算後でののれん増加により減益を見込む。

地域別売上高

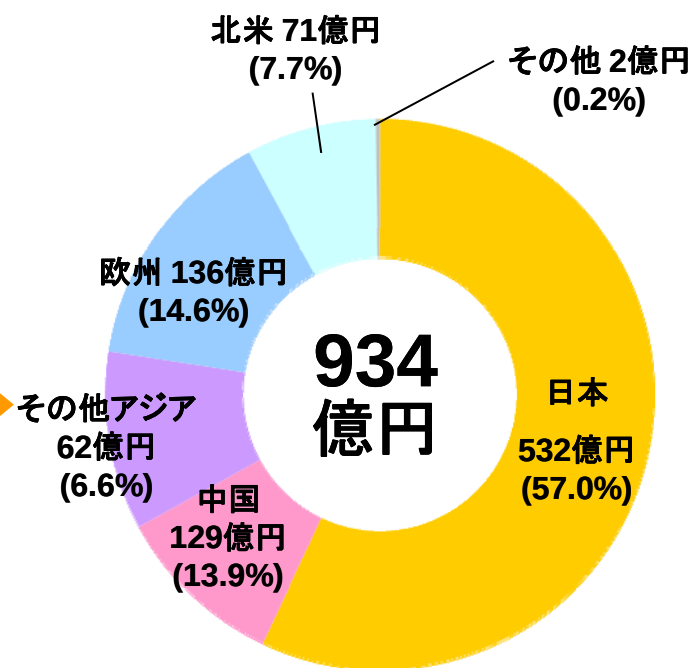
Nabtesco

2013/3上期実績



海外売上高比率
42.6%

2014/3上期実績



海外売上高比率
43.0%

Notes:

- 14/3上期欧州向け売上の減は主に精密減速機の減少による。
- 油圧機器の中国向け及び航空機器の北米向け売上増加により海外売上高は401億円に増加。

B/S概況



(単位:百万円)	2013/3 通期実績	2014/3 上期実績	差異
資 産	203,056	217,114	14,058
(現 預 金 等)	40,903	46,084	5,180
(売 上 債 権)	45,131	45,454	322
売上債権回転日数	94日	88日	6日
(棚 卸 資 産)	20,529	23,150	2,620
棚卸資産回転日数	55日	58日	3日
(有 形 固 定 資 産)	54,475	55,896	1,420
負 債	82,198	87,089	4,891
(有 利 子 負 債)	26,389	26,041	-347
純 資 産	120,857	130,025	9,167
(新 株 予 約 権)	304	236	-67
(少 数 株 主 持 分)	6,514	7,658	1,143
自 己 資 本	114,038	122,129	8,090

Remark:

● 円安による為替換算
調整勘定増42億円を
含む

※ 自己資本比率: 56.2% 56.3%

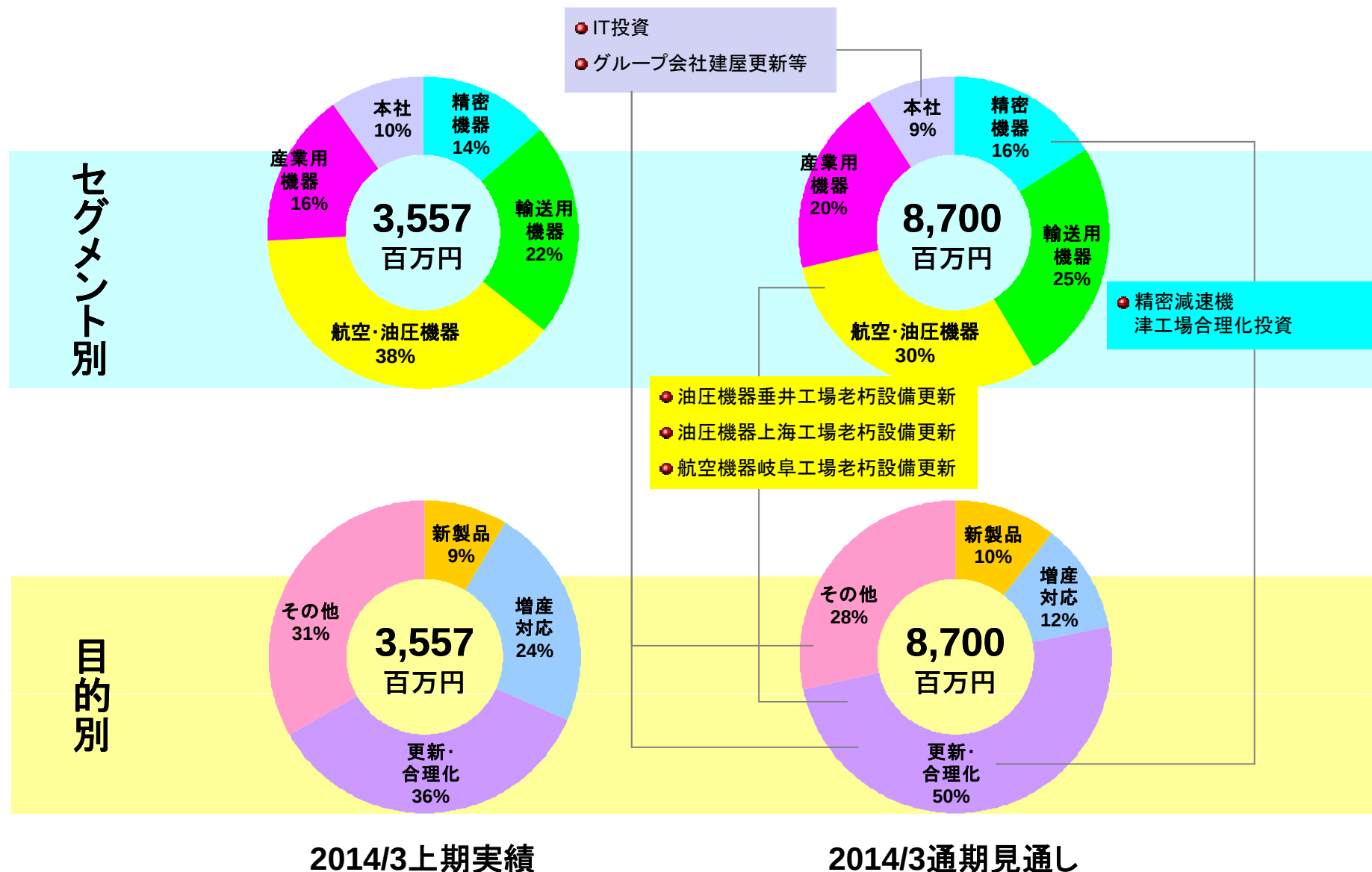
設備投資額・研究開発費・減価償却費



(単位:百万円)	上期実績		通期実績及び見通し		
	2013/3上期 実績	2014/3上期 実績	2013/3通期 実績	2014/3通期 期初予想	2014/3通期 見通し
設備投資額	5,885	3,557	10,190	10,000	8,700
研究開発費	2,754	3,111	5,535	6,300	6,800
減価償却費	3,833	3,640	7,923	8,600	7,800

設備投資額内訳

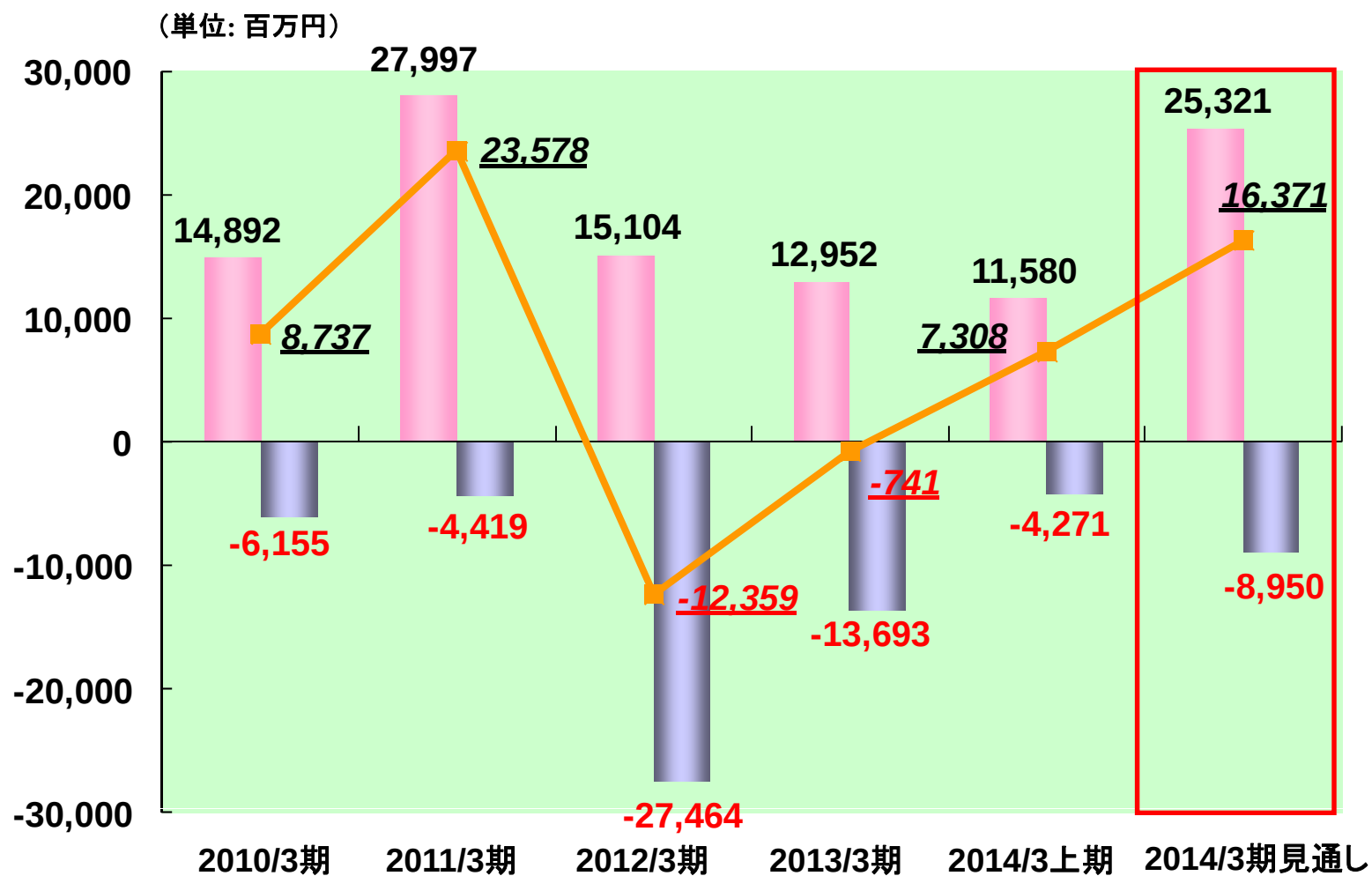
Nabtesco



連結キャッシュ・フロー



営業キャッシュ・フロー 投資キャッシュ・フロー フリーキャッシュ・フロー



主要経営指標

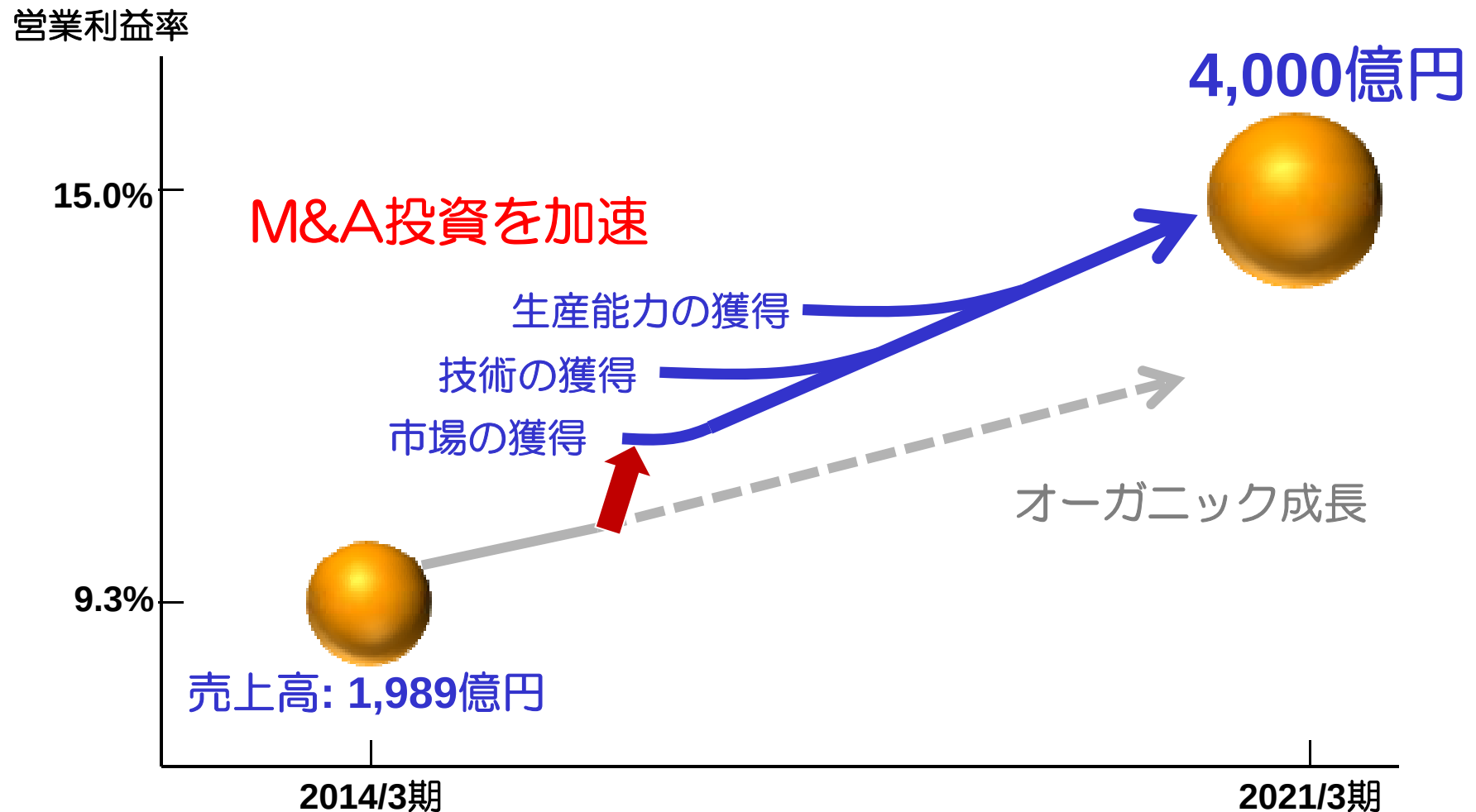
Nabtesco

	2013年3月期 <実績>	2014年3月期 <見通し>	2021年3月期 <長期ビジョン>
売上高	1,795億円	1,989億円	4,000億円
営業利益	150億円	185億円	600億円
営業利益率	8.4%	9.3%	15.0%
当期利益	132億円	139億円	-
配当性向	32.5%	34.9%	-
ROA	6.5%	6.4%	11.0%
ROE	12.5%	12.3%	18.0%

長期ビジョン実現に向けて



オーガニック成長を軸とする従来の考え方を
M&A実行を前提とする考えに変更。特に「市場獲得」を意識していく。



トピックス

(拠点情報)



- 4月：シンガポールに民間航空機のサービス拠点を設立
東南アジアのエアラインを中心に、民間航空機アフターサービスの向上。
- 4月：「新エネルギー事業本部」の新設
成長が期待できる新エネルギー事業を強化。
- 4月：船用機器中国生産拠点の設立
中国市場における販売促進。
- 4月：精密減速機中国販売子会社の合併化
中国のFA市場や中国ロボットメーカーにより密接なサービスや製品を提供。
- 7月：カナダ自動ドア販売会社のPorta Service Inc.を連結子会社化
北米における事業基盤を強化。
- 8月：北米に包装機器の現地法人を設立
北米市場での販売促進ならびにサービス拡充
- 9月：上海に油圧機器向けの合併販売会社を設立
中国市場における販売力強化
- 10月：米国ロス・アンゼルス事務所開設
太陽追尾駆動装置ビジネスの拡充

トピックス

(受注等)

Nabtesco

- 5月：B737後継機B737-MAX向けスポイラー・アクチュエーターを受注
アフターマーケットを含めた長期安定ビジネス獲得につなげる。
- 8月：ナブコ自動ドア生産200万台達成
1956年 国産1号機の誕生以来、57年間で達成。
- 9月：スウェーデン・ストックホルム地下鉄よりプラットホームドアを受注
ナブテスコグループの世界市場での地位向上に資する。

(対外評価)

- 9月：社会的責任投資の国際指標に選定
 - Dow Jones Sustainability Asia Pacific Indexに初の選定
 - FTSE4Good Index Seriesに9半期継続しての選定



- 9月：『多機能トイレ用自動ドアシステム』が第7回キッズデザイン賞を受賞
「フラットロスカドア」「インテリジェントecoドア」に続き3年連続での受賞

うごかす、とめる。

Nabtesco

